

～ 社員の能力とコミュニケーションを引き出す現場改善 ～ ものづくり人材活用講座

研修のねらい

～ 企業の人材活用の可能性は常に現場に！～

企業を取り巻く経営環境が激変する中、このような急激な環境変化に迅速に適応し、自社サービスレベルの向上に取り組んでいくために、社員の更なる人材活用が求められています。

本研修では、現場改善の実践手法や取り組み事例等から、現場改善を通じた人材の活用法を学び、日々の業務からの気づきを得ることにつなげます。

研修のポイント

- 管理者として知るべき、経営環境の変化と人材活用の重要性を理解します
- 現場改善の実践手法が身につきます
- 現場改善を通じた組織コミュニケーション活性化のアプローチを学びます

研修期間

2023年

2/1(水)・2(木)・22(水)

3日間(21時間)

対象者

経営者・管理者・部門長(製造業)

- ・ 生産現場の問題解決に取り組みたい方
- ・ 現場改善活動に取り組みたい方
- ・ 生産現場の社員育成に取り組む方

定員 **15名**

受講料 **32,000円(税込)**

会場

(長浜商工会議所)

長浜ビジネスサポートセンター

〒526-0037

滋賀県長浜市高田町12番34号

月日	時間	科目	内容
	8:50-9:00	事務連絡	
2/1(水)	9:00-17:00	(基本編) ・ 経営環境の変化と人材育成 ・ 現場改善による社員の変化事例 ・ 基本的な改善手法の習得 ・ 現場改善の考え方と進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業を取り巻く経営環境の変化を理解し、近年の人材育成の重要性を学びます。 ・ 社員・若手に任せるべき改善、成功事例、ITCの活用(アナログとの融和など)などの事例から、社員のプラスの変化につながったポイントを学びます。 ・ 現場の改善活動の意義を理解した上で、現場改善の基本と現場における管理者の役割を学びます。 ・ 現場改善の考え方・進め方を理解しつつ、実習を交えながら、具体的な改善手法を学びます。
2/2(木)	9:00-17:00	(実践編) ・ 改善の着眼点・ポイント習得(個人・グループ・クラス演習)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前課題として、受講者が持参した動画、写真及びデータをもとに説明し、受講者同士の意見交換を踏まえ講師が講評を行います。 ・ 他社の取り組み状況を視聴・ヒアリングすることで、改善内容を理解します。 ・ インターバル期間における改善実施計画及び職場メンバーとの連携を考えます。 (現状分析⇒他者からの気づき、助言⇒実践活動へのヒント)
		インターバル	現場における改善活動を踏まえて、自社での問題点を発見。
2/22(水)	9:00-17:00	(応用編) ・ 自社の改善に向けた取り組み内容を検討(個人・グループ・クラス演習) ・ 発表と講評	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社の問題点に対し、今後どのように改善を進めていくのか、インターバル期間中に社内で検討した内容(ワークシートや試行動画等)をブラッシュアップする演習を行います。 ・ 他社のブラッシュアップした取り組み内容について、発表と講評を行います。
	17:00-17:10	修了証書交付	

講師紹介(敬称略)



柿内幸夫技術士事務所コンサルタント

柿内 幸夫 (かきうち ゆきお)

現場改善No.1コンサルタント。大手自動車メーカーにて、一貫して生産効率改善(IE)を担当、責任者として、全国の主力工場を指導、抜群の成績をあげる。「現場で、全社員と一緒に改善する実勢指導」という独自のノウハウで、社長・工場長はもとより、現場の人たちから絶大な信頼を寄せられる。中小企業のドロ臭さと、最新鋭の工場ラインの双方を熟知した手腕に、国内だけでなく欧米、中国、アジアの工場の指導を手掛けている。1951年東京生まれ。東京工業大学工学部経営工学科卒業、スタンフォード大学修士課程修了、慶応義塾大学にて工学博士号を取得。日本経営工学会経営システム賞受賞。工学博士、技術士(経営工学)。経済産業省先進技術マイスター(平成29年度)。